# 要請番号(SL12725D01)

# 募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ソロモン	A204 防災・災害対策		個別	交替 4代目	2年	• 2026/1 • 2026/2 • 2026/3 • 2027/1

## 【配属機関概要】

1) 受入省庁名(日本語)

2) 配属機関名(日本語)

環境気候変動、災害管理、気象省

国家災害管理局 (NDMO)

3) 任地 ( ホニアラ市 ) JICA事務所の所在地 ( ホニアラ市 )

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 徒歩 で 約 0.0 時間 )

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先はソロモン全土の防災計画、防災対策、災害応急対応について責を担っており、災害時のオペレーションだけでなく、大臣や各州自治体に助言、防災に関する計画、政策策定、防災関連のNGO及び地域住民とのコーディネーション等を業務としている。スタッフは12名(うち5名はOJTオフィサー)、及び各州災害担当オフィサーとも連携している。2018年にNational Emergency Operations Centre(緊急オペレーションセンター)が設置され、整備を急いでいる。

### 【要請概要】

#### 1)要請理由・背景

2018年に緊急オペレーションセンターが設立され今後の防災の要となるが、その多岐に渡る基盤整備やスタッフのキャ パシティビルディングが急務となっている。ソロモンでは、ICS(Incident Command System)を前提とした防災対策に取り組んでおり、国及び各州自治体、他の防災関連機関への周知を図っているところである。前任者は、日本での経験を活かし、現在ある防災計画、各州との調整、一般コミュニティレベルに対する啓発活動、緊急オペレーションセンター及び災応急対応チーム育成など全般的なレビューと助言を実施しており、それらの定着のために後任隊員の要請となっ た。

- 2) 予定されている活動内容(以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しな がら活動を進めます)
- 1 現在のソロモンの防災計画及び各州政府の防災計画をレビューし助言する。
- 2 緊急オペレーションセンターとしての基盤整備、能力強化を図る。 3 各州自治体の防災対策見直しを行い、助言及び必要なトレーニングを実施する。 4 災害応急対応チームに必要なトレーニングを行い、能力向上を計る。
- 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務室、ネット環境はあり

### 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:Director:40才男性、修士、オペレーションオフィサー、30才代男性、リサーチオフィサー:40才女性、他オ フィサー30才代男性

活動対象者: 配属先同様及び地方自治体オフィサー

5) 活動使用言語

6) 生活使用言語

7) 選考指定言語

英語

その他

英語(レベル:A)

## 【資格条件等】

[免許]: ( [学歴]:(大卒) ) 備考:配属先スタッフが大卒のため

[経験]:(実務経験)15年以上 備考:政策に関する助言 を行うため [性別]: ( ) 備考:

#### 任地での乗物利用の必要性

不要

## 【地域概況】

[気候]: (熱帯雨林気候) 気温: (22~32℃位) [電気]: (安定) 電話可) [通信]:(インターネット可 [水道]:(安定)

## 【特記事項】

赴任後に現地共通語(ピジン語)を学習する。住居では時折停電と断水が発生する。住居からの通勤や買い物の移動手段は徒歩とバスで、30分から1時間ほどかかるのが一般的。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.